

第十回高田馨女バスツアー一行程表

高田馨女東頸城の旅と馨女唄演奏会

平成 30年 6月 10日

主催：高田馨女の文化を保存発信する会

場 所	出発時間	到着時間	参加費 ¥3000 昼食、入館料、保険料を含む
高田駅	8:55:00		現地受付 (はくたか551上越妙高8:30着 トキメキ鉄道に乗り換え8:45→高田駅着8:52)
市営寺町駐車場	9時00分		現地受付 (浄興寺裏の大駐車場) 上越市寺町3丁目22-26
<p>高田城下町： 慶長19年(1614)、徳川家康の六男-松平忠輝公によって築城された75万石の城下町で表寺町と裏寺町には当時66ヶ寺(現在64ヶ寺)が東面して(高田城を向いて)並んでいます。寺町の一番北に弁財天をご本尊に祀る馨女寺天林寺があり、毎年5月13日には町中の馨女さんが集まり、妙音講を開いていました。</p>			
馨女ミュージアム高田 025-522-3400 (高田馨女の資料館)	9時15分		建物は高田の雁木町家の特色を今に伝える国の有形登録文化財です。高田馨女の映像や資料を展示しています。
	10時00分		
<p>杉本家墓所(白鳥山善念寺)： 経堂の大棟に真田六文銭  が、横の挿みには雁金紋  があります。</p>			
三和区総合事務所 トイレ休憩 (三和区井ノ口444)	10時20分		近くには記録映像「馨女さんの唄が聞こえる」の中に出てくる馨女宿・三浦家がありました。
	10時25分		
<p>井ノ口の南へ約1キロ程行くと、上田村の馨女宿・宮崎家がありました。「ある馨女宿の没落」大山真人著</p>			
牧区高尾お茶のみ散歩 025-533-5017	10時50分		お茶を飲みながら地元住民と交流！(一人一軒につき300円の休憩料で、民家のお茶とお茶うけが味わえます。)赤いバケツが目印
	11時50分		
牧のふるさと村 木草庵/キョウアン(昼食) 025-533-5017	12時10分		牧区の間地から移築した古民家で牧区特産のそば粉を使った手打ちそばをご堪能ください。(おみやげの試食とご注文を承ります。)
	13時10分		
郵便の父 前島密記念館 (上越市下池部1317)	13時30分		前島密の生家跡に建てられた記念館です。明治の文化・政治に幅広く力を振るった前島密の姿を、多くの資料と遺品で紹介しています。
	14時20分		
高田まちかど交流館 馨女唄演奏会 (問合せ文化振興課) 025-526-6903	14時45分		小竹勇生山社中の馨女唄と三味線を鑑賞します。 (ごぜ最中、ごぜ煎餅、清酒馨女唄のお土産の引き渡し)
	15時50分		
高田駅 解散		16時00分	直江津方面 16:11発、16:42発、17:32発(新潟行き) 長野方面 16:11発、16:42発 上越妙高17:20発→18:24金沢着 上越妙高17:13発→19:12東京着
寺町駐車場 解散		16時10分	お疲れ様でした。来年の高田馨女バスツアーもお楽しみに！



会員登録の仕方：郵便局で年会費2000円を振込 (〒振替00560-1-52917 高田馨女の文化を保存・発信する会)
特典どっさり：ミュージアム割引パスポート 馨女唄演奏会や馨女イベントのご案内 「馨女宿の記憶」進呈など